

2024年3月21日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ、「ローカル 5G 合同検証会」に参画 ～ローカル 5G 対応ソリューション「iBwave」、「Sigma」を活用し マルチベンダ間相互接続性能を検証、ローカル 5G のさらなる普及を支援～

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也^{こうの としや}、以下 東陽テクニカ)は、ローカル 5G 普及研究会主催の「第 3 回ローカル 5G 合同検証会」に参画し、12 の参加企業・団体により構築されたローカル 5G ネットワークのマルチベンダ間相互接続性能を検証しました。

【概要】

ローカル 5G 普及研究会は、東京大学 中尾彰宏教授を委員長として、NPO 法人ブロードバンド・アソシエーションによって 2020 年に設立されました。東陽テクニカも同年に入会し、計測技術のノウハウや計測器の提供などの活動を通してローカル 5G の普及に向けた活動を続けています。「ローカル 5G 合同検証会」は、その活動の一環として 2022 年から開催され、2023 年 4 月に続き 2024 年 1 月に第 3 回が開催されました。ローカル 5G 普及研究会の会員各社・団体が最新のローカル 5G 対応機器を持ち込み、合同での検証を通じてさまざまな課題や要望に対応できるノウハウの創出とローカル 5G の発展加速を目的としています。

今回の検証会には東京大学や NEC、NTT 東日本など 12 の企業・団体が参加し、各種検証項目を実施しました。東陽テクニカは株式会社メリテックの協力の元、「電波強度のシミュレーションと実測」「ローカル 5G 無線品質・スループット測定」の 2 項目を担当し、各社・団体が持ち込んだ機器を相互に接続して実際に運用が可能であることを検証しました。それぞれの検証には、東陽テクニカ取り扱いの iBwave 社製のワイヤレスネットワーク設計アプリケーションや、メリテック社のモバイルネットワークモニターを使用しました。モデリングや実測データとの比較、会場基地局内の通信ログ収集や無線品質の可視化を通じて、電波強度のシミュレーションや無線品質の向上に向けた改善点などを確認することができました。

東陽テクニカは、今後も、高速通信技術の普及において、計測ソリューションの提供だけでなく、ローカル 5G 普及研究会といった活動も通して、業界のさらなる発展に貢献してまいります。

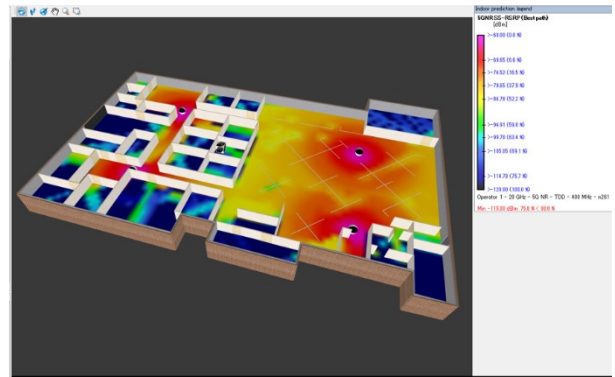
| 検証項目 | 検証内容 | 使用機材 |
|---------------------------------------|--|---|
| 電波強度のシミュレーションと実測 | ・実態に即したモデリング ・実測データとの比較 | ・iBwave Mobile Survey ・iBwave Design Enterprise (カナダ iBwave Solutions, Inc.製) |
| ローカル 5G 無線品質・スループット測定 *メリテック社と共同実施 | ・スマートフォン/デバイス～基地局間の通信ログ収集 ・無線品質やスループットなどの観測、可視化 | ・Sigma-ML ・Sigma-LA (株式会社メリテック製) |

第 3 回ローカル 5G 合同検証会 参加検証項目

【 今回の検証会で使用した各製品の主な特長 】

「iBwave Mobile Survey」

- ・迅速・的確なワイヤレスネットワーク設計を実現する
サイトサーベイアプリケーション
- ・顧客の要件、フロアプラン、写真、メモ、構築用マ
ークアップ、RF 測定などを一元的に取得、管理
- ・クラウドを通じてチームメンバーやパートナー企業との
情報を容易に共有



iBwave 製品による電波伝搬シミュレーションイメージ

「iBwave Design Enterprise」

- ・業界標準の屋内ワイヤレスネットワーク設計ソリューション
- ・3D モデリングツールを内蔵、設計レイヤを切り替えて、表示のカスタマイズが可能
- ・サードパーティ製の収集ツールおよび屋外プランニングツールとの統合可能

<製品ページ URL>

- ・「iBwave Mobile Survey」

<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/iBwave-MobileSurvey.html>

- ・「iBwave Design Enterprise」

<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/iBwave-DesignEnterprise.html>

「Sigma-ML/LA」

- ・LTE/5G/ローカル 5G モバイルネットワーク測定ツール
- ・「Sigma-ML」はスマートフォン単体で、「Sigma- LA」はスマートフォンを PC に
接続して測定可能
- ・実端末と基地局間の通信ログの取得、通信ログから無線品質やスループット低
下などの問題事象の「見える化」を実現

<製品ページ URL>

- ・「Sigma シリーズ」

<https://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/sigma.html>



「Sigma-ML」

無線品質測定イメージ

【 第 3 回ローカル 5G 合同検証会概要 】

- ・開催日：2024 年 1 月 23 日
- ・開催場所：NEC 玉川ルネッサンスシティホール

<ローカル 5G 普及研究会からのコメント >

ローカル 5G 普及研究会は、2020 年 3 月から、これからのローカル 5G サービスの普及を図るために、参加各企業・団体が自ら手を動かし、相互の接続検証等を通じて普及に必要な環境整備の課題解決、ものづくりとパートナー形成、ユースケースの探求を通じて成功モデルケースを確立する活動を継続しています。

柔軟性に富んだ、安定的なローカル 5G サービスを支えるためには、個々の機器類の機能・動作に加えて、ネットワークエリア設計・構築が非常に重要な要素となります。東陽テクニカ様がお持ちのネットワークエリア設計支援ツール、無線品質・スループット測定ツール、サポート力はこれからのローカル 5G サービス展開に必要な不可欠の要素です。普及研究会の合同検証会で得られた知見を蓄積していただき、より柔軟に繋ぎ、動かし、広がるローカル 5G サービスを実現できるよう期待しております。

設立団体 NPO 法人ブロードバンド・アソシエーション Web サイト：<https://www.npo-ba.org/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953 年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G 通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 マーケティンググループ

TEL：03-3279-0771(代表)／ E-mail：marketing_pr@toyo.co.jp

ローカル 5G ポータルサイト：<https://www.toyo.co.jp/ict/contents/detail/local-5g.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。